

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

野ばら 6月号

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2018年5月31日(木)

『たくさんのドア』で考える

校長 夏見隆晴

『たくさんのドア』とは、アリスン・マギー文、ユ・テウン絵、による本のことで、主婦の友社から復刊され、その帯には、「日本中を涙でつつんだ55万部のベストセラー」とあります。そこにはまた、「ちいさなあなたへ」とも記されています。でも、この本は、子供のためだけに書かれた本ではありません。

「きょうも あしたも あなたは たくさんの ドアを あけていく そのむこうに たくさんの あたらしいことが まっている」というのが、この本の始まりです。わたしたちは、それぞれの成長段階で、多くの選択肢の中から一つを選んで、人生を前に進んでまいります。それは親も子も同じことであり、生ある限り、新しいドアを開け続けて行く必要があるのです。

長年、カトリックの学校で教職に携わってきたわたしですが、入学してきた時と卒業時とでは、人としての雰囲気は全く違ったものになっていたように見えました。勿論、その変貌ぶりは、良い方へのものであったことは言うまでもありません。彼ら彼女らは皆、きっと沢山のドアを叩きながら、そこで成長を遂げて行ったのでしょ。人間の成長の可能性というものは、わたしたちが考えているよりも大きいものです。

勿論、叩けるドアも、その時その時で、選択の可能性は沢山あったことでしょう。そして、選んで叩いたドアの向こうに開けた世界は、必ずしも望んでいた樂園ばかりではなかったでしょう。むしろ、自分の意思で選び開いたにも関わらず、ドアの向こう側は、茨しか生えていないと思えるような世界であったかも知れません。誰の人生にも、険しい道としか思えないような、厳しい時は付き物なのです。そのような人生の時があるからこそ、わたし達は未来に向かっての歩みを、慎重な態度で乗り切れるのかも知れません。

人生という旅をしているわたし達は、時に、誰かによって定められた道を歩いているだけではないのか、という思いに捕らわれ、もっと別の道があるはずだし、自分自身の道を歩いてみたい、と強く望む時がやってきます。親と子の間で起きる意見の相違も、その一つです。ここで簡単に「親子間の相違」と述べましたが、わたしたちの生徒は皆、親の意見を結構、聴いているように思います。親は頼りにされているのです。

子は親のありがたさを知っているのです。知っているからこそ、あまり親に心配を掛けてはならないという思いがあり、可愛げのない態度で臨んでいるのです。そんな子に親は、自分の思うところ考えるところを丁寧に、子供達に伝えればよいのです。親は自信を持って、自分の経験を話してやって欲しいのです。子供も、親がたくさんのドアを開けながら、人間の幅を広くし、自分達を育ててくれていることを、きちんと理解しております。

右か左か進むか待つか

佐野 聡史

「暗中模索」「岐路亡羊」「五里霧中」「躊躇」「逡巡」などと世の中にはたくさんの「迷いワード」があります。逆に迷わないで一途に物事を行うことを「一意専心」などと言うことがあり、あたかもそれが素晴らしく、「迷う」ことが愚行のように感じてしまうこともあります。でも実際自分のことを省みるとまさに「迷いっぱなし・迷走しまくり」の人生だったと思います。

例えばここ沖縄に移住するときは大いに迷いました。当時の職場を離れることや仕事仲間を失うことの怖さ。しかしながら家族のことや自分の生活も大事であること。このときは得るものと失うものを考え、本当に悩みました。その他にも「迷い」のネタはあります。就職・結婚・進学先・寝る時間・遊ぶ内容・ゲーム内の選択などなど大事小事はありますが…。

そんな自分は「一意専心」ではない愚か者なのか。

違うと思うのです。「迷い」は知恵の恩恵だと思います。「迷い」とは一つの問題をあらゆる角度から考察し、可能性を考え、よりよい方向性を得るためのスキルだと思うのです。その人にとって問題が重要であればあるほど「迷って良い」のだと思います。本気で考えれば考えるほど「迷うべき」なのです。そして考えに考え、あらゆる可能性を熟慮して最後には自分の責任で判断するのです。

ただ、一つだけ注意した方が良いでしょう。簡単なことですが、

迷っても良いけれど立ち止まってはいけない

ということです。

悩んでも迷っても失敗して後悔しても良いと思います。そのことによって人は変わったり成長するチャンスに繋がるのですから。でも、立ち止まると変化は生じません。

しつこいようですが「迷って」良いのです。でも、その「**迷い悩む**」ことと「**今すべきこと**」は別物であると考えを勧めます。

だから自分は中高生の皆さんには「悩んで迷って」ほしいと思います。だって「変わるチャンス・成長するチャンス」だと思うので。

「みなさんはどこに向かって進んでいるのですか？どこに進むべきなのですか？」

平和ミサのご案内

6月2日(土)8時30分より、キングホールにて平和ミサに与ります(教会ではありません)。特に出欠票などはありませんが、参加を希望される保護者の方は、教会駐車場をご利用ください。もし変更の場合には当日、立て看板か教員の誘導によりご案内いたします。

6月の行事



1日(金)	中頭地区中体連(3日(日)まで)
2日(土)	平和ミサ・総合・PUP③・英検(午後:高2,3年)
4日(月)	高1胸部X線・諸検査未受診者・職員検診
6日(水)	職員会議(16:20 完全下校)
9日(土)	高3進研総合マーク模試①(希望者)
13日(水)	委員会活動②
15日(金)	漢検(放課後)
16日(土)	GTEC
20日(水)	小中交流会・部活紹介
23日(土)	平和学習
25日(月)	振替休日(6/23分)
27日(水)	小4中3交流会
30日(土)	合唱コンクール・学校見学会②

生徒の頑張り🏆

平成30年度 沖縄県高等学校総合体育大会 5月25日(金)～30日(水)

砲丸 優勝 高2 藤原 孝史朗 記録13m86 南九州地区予選大会出場決定!

円盤投げ 優勝 高2 藤原 孝史朗 記録37m99 南九州地区予選大会出場決定!

体操 個人総合 優勝 高2 中田 海斗 全九州高等学校体育大会・全国大会出場決定!

バスケットボール部 1回戦敗退。次回に期待!

自転車 高2 川又 スティーヴン 由雅 決勝出場。健闘しました!

水泳 400M 自由形 高1 佐野 建斗 予選出場。

200M 自由形 高1 佐野 建斗 決勝出場! 8位入賞!

新期役員・委員のご紹介

学校や生徒のためにお忙しい中、時間を割いてご協力いただきました旧役員・委員の皆様、ありがとうございました。また、新役員・委員の皆様これから宜しくお願いします。

役員	会 長	奥平哲史さん(高3A・高1B)		
	副会長	桂 ゆかりさん(高2B)	崎山やよいさん(中1A)	
	書 記	長嶺香織さん(高1B)	根間賀代子さん(中3B)	
	会 計	山田 恵さん(高2B)	野口千佳子さん(高2A)	
学級委員	中1A	六角リサさん	浦崎麻由子さん	
	中1B	比嘉多香子さん	山川ルナ子さん	
	中2A	大城俊次さん	山内由夏さん	
	中2B	平田奈美さん	島袋三奈子さん	
	中3A	増田おりえさん		
	中3B	香村桃代さん	今井真由美さん	ウェーバー澄江さん
	高1A	田場由高さん	ラザフォード麻弥さん	
	高1B	中本智里さん		
	高2A	蔵前美保さん	中田竜次さん	
	高2B	宮良富子さん	大山真理さん	佐久本佳代子さん
	高3A	大城尚子さん	道田泰司さん	
広報委員	中1A	前原直子さん	大城美佳さん	ウィンフィールドひろみさん
	中1B	上地優子さん	榮野川敦さん	芝崎美穂子さん
	中2A	澤幡尚美さん		
	中2B	中山聖絵さん		
	中3B	橋本暁美さん		
	高1B	長嶺香織さん		
	高2A	幸喜則子さん		
	高2B	東さよみさん		
	高3A	松田貴子さん		

派遣費補助ありがとうございます！

中体連、中文連、高体連、高文連主催の大会やコンクールで県3位以上の成績を収め、沖縄県の代表として県外に派遣される場合、保護者会と学校より交通費及び宿泊費の一部を補助していただいております。県高校総体が終わり、6月1日(金)からは地区中学総体が開催されますが、それぞれの力を十分発揮し、少しでも多くの代表権を勝ち獲ってくれるよう期待します。保護者の皆様方も応援の程、宜しくお願いします。